

認知症看護認定看護師のキャリアパス

認知症患者さんを担当した際に、どうしたらいいかわからず、認知症の知識がないことを実感しました。参加した研修で学んだ伝える言葉を統一して混乱を予防する実践のためカードを作成したことで、いつもは「帰してくれ」と叫んでいた患者さんが納得されたという成功体験を通して、認知症看護認定看護師教育課程の受験を決意しました。

入職

在学中は視野の広がりを実感した時期でした。様々な背景や経験の仲間と論議を重ねることで、多くの看護観に触れました。また専門知識の習得だけでなく、自分の看護観を見直す機会にもなり、思考が深まっていく実感がありました。辛い時期を共に乗り越え、今でも論議できる仲間ができたことは大きな財産となりました。

認定看護師 教育課程

教育課程卒業後より認知症ケアサポートチームのメンバーとして活動を開始しました。老年看護専門看護師と協働しながら、認知機能低下のある患者さんのケアに関わっています。在学中から大切にしていた本人中心の看護を意識しながら、その人の人となりを意識したケアができるよう活動しています。

認定看護師 認定

急性期病棟の忙しさの中で認知機能の低下が見られる患者さんが安心して安全に治療を受けていただくためのケアを考えながら活動を行っています。認知症ケアサポートチームの活動でも引き続き、チームメンバーや病棟のスタッフと協働しながら具体的な看護計画について病棟スタッフと共有できることを意識して活動しています。

現在